

講義名	日本語A（読む）【留学生科目】			授業形態	
担当教員	上仲 淳	開講期・曜日・時限	後期 月曜日 4時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

様々なジャンルの文章を読み、教員としての日本語の読解を行う。多様な文章に対応できるリーディングストラテジーを獲得するだけでなく、内容について意見交換を行うなどして表現活動も取り入れ、認知的活動の幅を広げる。

到達目標

文章を読んで必要な情報を早く獲得する練習を行うとともに、正解が1つとは限らないOpen-Endedなタスクを行うことによって多角的な思考力を身に付けることを目標とする。

提出課題

授業中にその都度指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

テストや課題について、自々にチェックおよびコメントを行い、また、全体としての講評・解説等も行ってフィードバックをする。

評価の基準

授業態度・平常点（30%）、課題（10%）、中間テスト（30%）、期末テスト（30%）

履修にあたっての注意・助言他

出欠は毎回とする。全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受けることができない。遅刻3回で回の欠席となる。15分以上の遅刻は欠席となる。真面目かつ積極的な授業参加を望む。

教科書

.日本語を楽しく読む本、産能短期大学、凡人社

参考図書

その他

随時プリントを配布する。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション、ストーリー性のあるエッセイを読む
- 第2回 ストーリー性のあるエッセイを読む
- 第3回 ストーリー性のあるエッセイを読む
- 第4回 メディカルサイエンスの説明文を読む
- 第5回 メディカルサイエンスの説明文を読む
- 第6回 メディカルサイエンスの説明文を読む、新聞に掲載されたエッセイを読む
- 第7回 新聞に掲載されたエッセイを読む
- 第8回 新聞に掲載されたエッセイを読む
- 第9回 中間テスト
- 第10回 中間テストのフィードバックと個別面談、会話文のあるショートストーリーを読む
- 第11回 会話文のあるショートストーリーを読む
- 第12回 会話文のあるショートストーリーを読む
- 第13回 経済学に関する解説文を読む
- 第14回 経済学に関する解説文を読む
- 第15回 期末テスト

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

読書の予習をあらかじめしておくこと。わからない漢字の読み方や言葉の意味を調べる予習を、毎回1時間行ってください。また、復習に力を入れてください。音読すると記憶に定着しやすいです。そしてなにより普段から日本語の文章に親しむこと（毎回3時間）

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群であり、読解を中心とした総合的な日本語能力の向上とともに、本学のディプロマポリシーの一つである論理的思考力を持った人材育成にも資する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考
